



2023年3月期 決算短信(日本基準)(非連結)

2023年5月15日

上場会社名 株式会社 ベリテ

上場取引所 東

コード番号 9904 URL <https://www.verite.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO

(氏名) ジャベリ・アルパン・キルティクマール

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部 本部長

(氏名) 常川 博之

TEL 045-415-8821

定時株主総会開催予定日 2023年6月27日

有価証券報告書提出予定日 2023年6月30日

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期の業績(2022年4月1日～2023年3月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	7,617	4.8	932	20.2	919	13.9	545	17.6
2022年3月期	7,270		775		807		464	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	20.12		12.2	12.5	12.2
2022年3月期	17.10		10.6	10.7	10.7

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 百万円 2022年3月期 百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	7,376	4,458	60.4	164.32
2022年3月期	7,570	4,373	57.8	161.17

(参考) 自己資本 2023年3月期 4,458百万円 2022年3月期 4,373百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	893	201	970	1,869
2022年3月期	864	98	1,099	2,147

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期	20.00	0.00	20.00	0.00	40.00	1,085	233.9	22.2
2023年3月期	8.55	0.00	8.55	0.00	17.10	464	85.0	10.5
2024年3月期(予想)	10.05	0.00	10.05	0.00	20.10		96.0	

3. 2024年3月期の業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,625	1.4	357	9.8	348	10.3	159	29.5	5.89
通期	8,031	5.4	960	3.0	943	2.7	568	4.1	20.94

注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 無
以外の会計方針の変更	: 無
会計上の見積りの変更	: 無
修正再表示	: 無

(2) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期	27,230,825 株	2022年3月期	27,230,825 株
期末自己株式数	2023年3月期	96,252 株	2022年3月期	96,252 株
期中平均株式数	2023年3月期	27,134,573 株	2022年3月期	27,134,573 株

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P3「1.経営成績等の概況 (4)今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は当社ウェブサイトに掲載いたします。(https://www.verite.jp/aboutus/irinfo.html)

○添付資料の目次

1. 当期末決算に関する定性的情報	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの状況	2
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	6
(3) 株主資本等変動計算書	7
(4) キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(持分法損益等)	10
(セグメント情報)	10
(1株当たり情報)	10
(重要な後発事象)	10

1. 当期末決算に関する定性的情報

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症にかかる行動制限が解除されるなど、経済活動の正常化が進みましたが、一方でロシアによるウクライナ侵攻の長期化による国際情勢の不安定化、また、円安の進行や原材料価格の高騰、物価上昇による個人消費への影響が懸念されるなど、先行きは極めて不透明な状況となっております。

このような経営環境下において、当社としましては、コーポレート・ビジョンである「Diversity with Brilliance」を引き続き忠実に推進し、ジュエリーチェーンのパイオニアとしての豊富な実績を基に、お客様にご満足いただける質の高い接客技術の向上、顧客ニーズにあった魅力的な商品開発力の強化、粗利率の改善などへの積極的な取組みにより、いかなる環境の変化にも対応できる強固な事業基盤の構築に努めております。

以上の結果、当事業年度の売上高は7,617百万円（前年同期比4.8%増）、営業利益は932百万円（前年同期比20.2%増）、経常利益919百万円（前年同期比13.9%増）、当期純利益545百万円（前年同期比17.6%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当事業年度末における総資産は、7,376百万円となり、前事業年度末と比べ193百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金の減少によるものであります。

(負債)

当事業年度末における負債合計は、2,918百万円となり、前事業年度末と比べ279百万円減少いたしました。これは主に、短期借入金の減少によるものであります。

(純資産)

当事業年度末における純資産合計は、4,458百万円となり、前事業年度末と比べ85百万円増加いたしました。これは主に、当期純利益の計上による利益剰余金の増加によるものであります。

この結果、自己資本比率は60.4%（前事業年度末は57.8%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの状況

当事業年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前事業年度末と比べ278百万円減少し、1,869百万円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における営業活動による資金の増加は893百万円（前期は864百万円の増加）となりました。これは主に、税引前当期純利益の計上によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における投資活動による資金の減少は201百万円（前期は98百万円の減少）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出101百万円並びに無形固定資産の取得による支出70百万円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における財務活動による資金の減少は970百万円（前期は1,099百万円の減少）となりました。これは主に、短期借入金の返済による支出500百万円並びに配当金の支払いによる支出470百万円があったことによるものであります。

なお、当社のキャッシュ・フロー指標は、次のとおりであります。

	2023年3月期	2022年3月期	2021年3月期	2020年3月期
自己資本比率	60.4%	57.8%	67.1%	66.9%
時価ベースの自己資本比率	129.1%	172.4%	130.3%	93.5%
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	1.1	1.7	1.3	2.6
インタレスト・カバレッジ・レシオ	41.0	42.9	49.6	21.8

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済普通株式総数（自己株式控除後）により算出しております。

※キャッシュ・フローはキャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

次期の経営環境におきましては、新型コロナウイルスの感染拡大による影響については引き続き緩やかに回復に向かう一方で、原材料・エネルギーコストの上昇は今後も続くことが想定される状況にあり、先行き不透明な経営環境が続くものと予想されます。

次期店舗数は、ベリテ 86店舗（6店舗増）、マハラジャ・ダイヤモンド 3店舗、MiMiKaZaRi 1店舗、Velicia 15店舗を予定しております。

以上を踏まえ、翌事業年度（2024年3月期）の業績見通しにつきましては、売上高8,031百万円（前年同期比5.4%増）、営業利益960百万円（前年同期比3.0%増）、経常利益943百万円（前年同期比2.7%増）、当期純利益568百万円（前年同期比4.1%増）を予想しております。

なお、今後の新型コロナウイルス感染症の拡大状況の変化等により、大きな変動が見込まれる場合は、速やかに業績予想の修正を公表いたします。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、安定的な株主に対する利益還元を経営の最重要課題のひとつとして位置づけており、原則として、第1四半期末日、及び第3四半期末日を基準日とする年2回の配当を実施しております。

当期は、事業継続に最低限必要な手元資金及び必要な運転資本の維持を阻害しない範囲で、積極的に配当を行うことを基本方針とし、1株当たり17.10円の配当を行いました。

次期における1株当たりの年間配当金は、20.10円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,158	1,880
受取手形	257	225
売掛金	508	513
商品	2,878	2,915
貯蔵品	106	107
前払費用	23	23
未収入金	70	74
預け金	350	303
貸倒引当金	△0	—
流動資産合計	6,354	6,043
固定資産		
有形固定資産		
建物	482	513
減価償却累計額	△286	△305
建物(純額)	196	208
工具、器具及び備品	518	551
減価償却累計額	△382	△411
工具、器具及び備品(純額)	135	139
土地	97	97
建設仮勘定	5	—
有形固定資産合計	435	445
無形固定資産		
ソフトウェア	45	29
ソフトウェア仮勘定	—	86
無形固定資産合計	45	115
投資その他の資産		
投資有価証券	35	38
出資金	0	0
破産更生債権等	1	1
長期前払費用	8	12
敷金・差入保証金	597	612
繰延税金資産	86	102
その他	5	4
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	734	772
固定資産合計	1,215	1,333
資産合計	7,570	7,376

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	504	515
買掛金	411	368
短期借入金	1,500	1,000
未払金	333	328
未払費用	159	156
未払配当金	15	9
未払法人税等	83	320
前受金	60	68
預り金	9	8
契約負債	23	25
株主優待引当金	6	7
その他	61	83
流動負債合計	3,169	2,892
固定負債		
長期未払金	27	25
固定負債合計	27	25
負債合計	3,197	2,918
純資産の部		
株主資本		
資本金	100	100
資本剰余金		
資本準備金	25	25
その他資本剰余金	3,593	3,593
資本剰余金合計	3,618	3,618
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	668	750
利益剰余金合計	668	750
自己株式	△25	△25
株主資本合計	4,360	4,442
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	12	16
評価・換算差額等合計	12	16
純資産合計	4,373	4,458
負債純資産合計	7,570	7,376

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	7,270	7,617
売上原価		
商品期首棚卸高	2,958	2,878
当期商品仕入高	2,004	2,238
合計	4,962	5,117
他勘定振替高	5	6
商品期末棚卸高	2,878	2,915
商品売上原価	2,078	2,196
売上総利益	5,192	5,421
返品調整引当金戻入額	1	—
差引売上総利益	5,194	5,421
販売費及び一般管理費	4,418	4,489
営業利益	775	932
営業外収益		
受取配当金	1	1
助成金収入	12	0
その他	38	7
営業外収益合計	51	8
営業外費用		
支払利息	6	7
手形売却損	2	1
支払手数料	11	12
その他	0	0
営業外費用合計	20	22
経常利益	807	919
特別利益		
その他	0	—
特別利益合計	0	—
特別損失		
固定資産除却損	0	20
減損損失	6	6
特別損失合計	6	26
税引前当期純利益	801	892
法人税、住民税及び事業税	117	362
過年度法人税等	82	—
法人税等調整額	136	△16
法人税等合計	336	346
当期純利益	464	545

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本							株主資本 合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余 金合計	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余 金合計		
当期首残高	100	25	4,678	4,703	626	626	△25	5,404
当期変動額								
剰余金の配当			△1,085	△1,085	△422	△422		△1,507
当期純利益					464	464		464
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)								
当期変動額合計	—	—	△1,085	△1,085	42	42	—	△1,043
当期末残高	100	25	3,593	3,618	668	668	△25	4,360

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有 価証券評 価差額金	評価・換 算差額等 合計	
当期首残高	5	5	5,409
当期変動額			
剰余金の配当			△1,507
当期純利益			464
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	7	7	7
当期変動額合計	7	7	△1,036
当期末残高	12	12	4,373

当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本							株主資本 合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余 金合計	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余 金合計		
当期首残高	100	25	3,593	3,618	668	668	△25	4,360
当期変動額								
剰余金の配当					△464	△464		△464
当期純利益					545	545		545
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	81	81	—	81
当期末残高	100	25	3,593	3,618	750	750	△25	4,442

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有 価証券評 価差額金	評価・換 算差額等 合計	
当期首残高	12	12	4,373
当期変動額			
剰余金の配当			△464
当期純利益			545
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	3	3	3
当期変動額合計	3	3	85
当期末残高	16	16	4,458

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	801	892
減価償却費	92	95
減損損失	6	6
助成金収入	△12	△0
固定資産除却損	0	20
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△0	△0
返品調整引当金の増減額 (△は減少)	△1	—
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	△22	—
株主優待引当金の増減額 (△は減少)	0	△0
為替差損益 (△は益)	△0	△0
支払手数料	11	12
支払利息	6	7
売上債権の増減額 (△は増加)	△6	27
棚卸資産の増減額 (△は増加)	79	△36
仕入債務の増減額 (△は減少)	12	△31
その他	63	47
小計	1,030	1,040
支払手数料の支払額	△11	△12
利息の支払額	△7	△7
法人税等の支払額	△158	△125
法人税等の還付額	0	—
助成金の受取額	12	0
その他	△2	△1
営業活動によるキャッシュ・フロー	864	893
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△22	△22
定期預金の払戻による収入	22	22
有形固定資産の取得による支出	△85	△101
無形固定資産の取得による支出	△2	△70
敷金・差入保証金の差入による支出	△21	△30
敷金・差入保証金の回収による収入	14	7
その他	△3	△7
投資活動によるキャッシュ・フロー	△98	△201
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	400	△500
配当金の支払額	△1,499	△470
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,099	△970
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	0
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△333	△278
現金及び現金同等物の期首残高	2,481	2,147
現金及び現金同等物の期末残高	2,147	1,869

(5) 財務諸表に関する注記事項
 (継続企業の前提に関する注記)
 該当事項はありません。

(持分法損益等)
 該当事項はありません。

(セグメント情報等)
 当社は宝飾事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1 株当たり情報)

	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり純資産額	161.17円	164.32円
1株当たり当期純利益	17.10円	20.12円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益 (百万円)	464	545
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る当期純利益 (百万円)	464	545
期中平均株式数 (千株)	27,134	27,134

(重要な後発事象)
 該当事項はありません。